

記者発表資料

「R2国道50号岡芹^{おかぜり}高架橋ランプ部耐震補強工事」において、「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」及び「見積活用方式」「難工事指定」等を採用します。

工事発注において、予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札の取りやめや不調が予測される工事について不調不落対策を試行しております。

今回発注する「R2国道50号岡芹^{おかぜり}高架橋ランプ部耐震補強工事」について、別紙のとおり不調・不落対策を採用します。

①「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

②「見積活用方式」

本工事は国道294号と近接した国道50号岡芹高架橋における、狭隘な桁下空間でのフーチングの増厚及び橋脚巻立てであることから、作業効率が低下することが懸念されます。このため、入札者からの見積の提出を求め、その価格の妥当性を検証の上、予定価格に反映する「見積活用方式」を採用します。見積を求める工種は、標準的な積算と乖離が予定される工種より選定しています

③「難工事指定」

工事を適切に完成させた場合、その後の発注工事における総合評価項目「難工事施工実績評価対象工事（試行）」を加算対象とする「難工事指定」を採用します。

④「余裕期間制度（フレックス）」

受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定する制度です。

発表記者クラブ

茨城県政記者クラブ、竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会

お問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 常陸河川国道事務所
電話 029-240-4061 FAX 029-240-4081

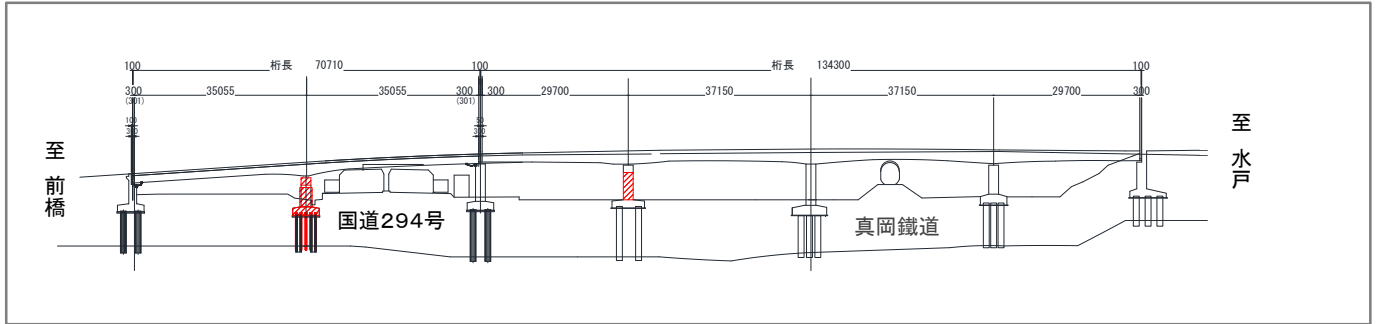
副所長（道路） たかはし さとし
高橋 哲
たかはし あきお
道路管理第二課長 高橋 明男

《工事概要》

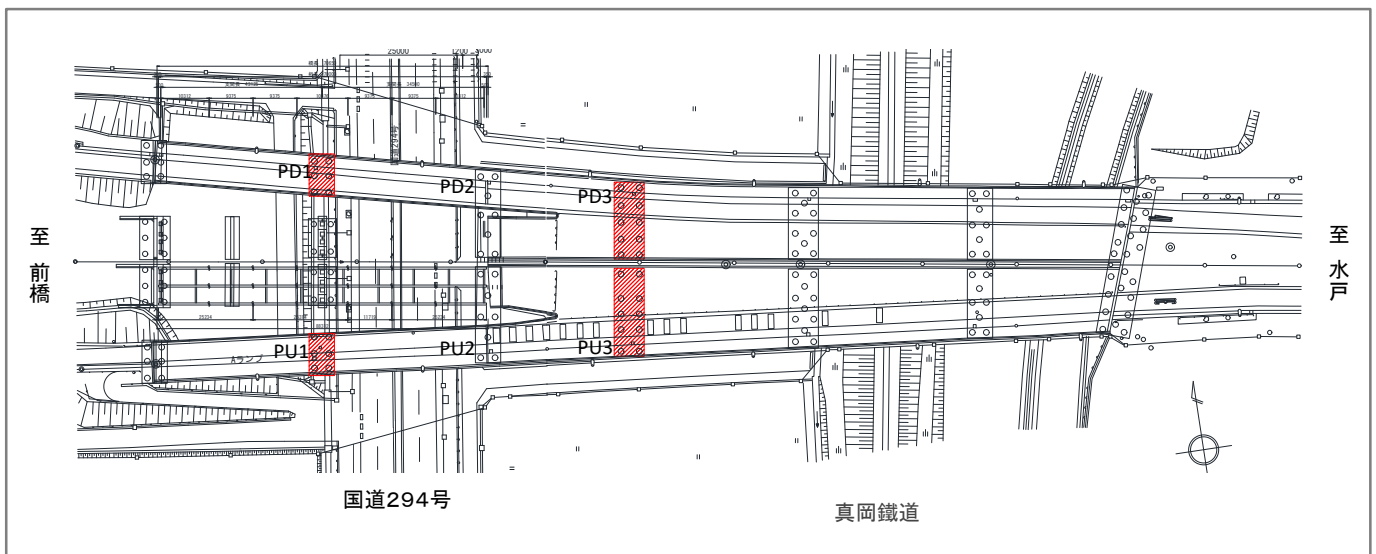
- (1) 工事名：R2国道50号岡芹高架橋ランプ部耐震補強工事
おかぜり
- (2) 工事場所：茨城県筑西市中館地先
ちくせい なかだて
- (3) 工期：契約締結の翌日から令和4年2月28日まで
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
- (5) 工事種別：橋梁補修工事
- (6) 工事内容：橋脚巻立て工 4基、既製杭工 20本



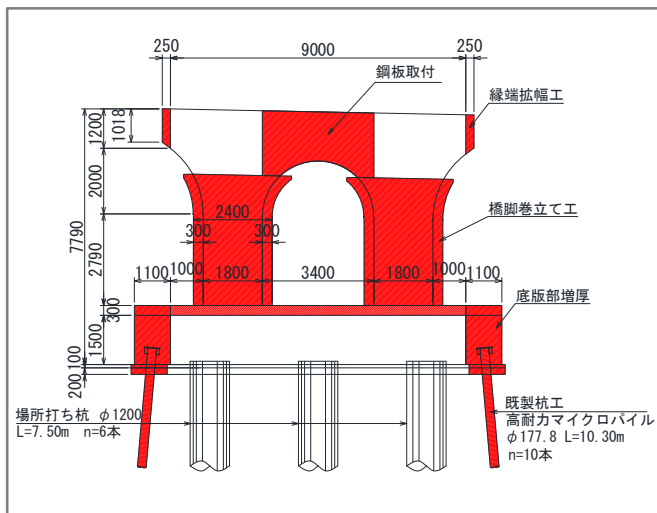
《側面図》



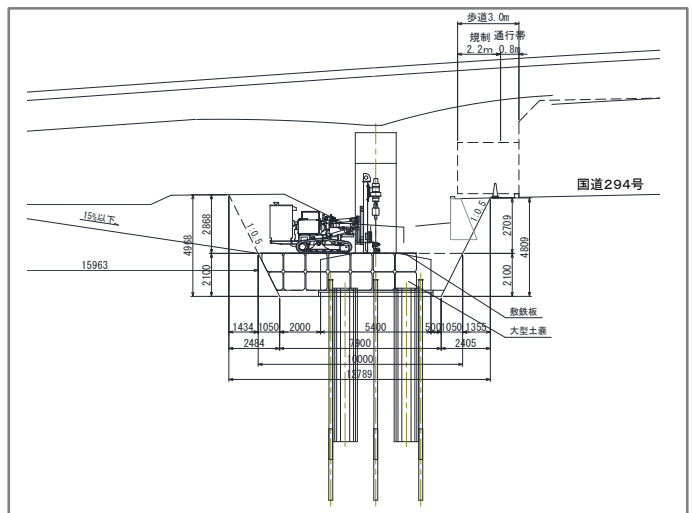
《平面図》



《断面図》



《施工概要図》



《公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）》

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

《見積活用方式》

○見積の提出を求める工程

直接工事費のうち、橋脚巻立て工（作業土工、橋脚コンクリート巻立て工）に係るもの。

○見積の提出を求める理由

本工事は、国道294号と近接した国道50号岡芹高架橋（本線、ランプ）における、狭隘な桁下空間でのフーチングの増厚及び橋脚巻立て工事です。

施工にあたっては、狭隘な桁下空間での作業となるため、作業効率の低下が想定されることから、標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが考えられるため、入札者からの見積提出を求め、その価格の妥当性を検証の上、予定価格に反映する「見積活用方式」を採用します。

《難工事指定》

本工事は、橋梁下での工事で作業スペースに制約があることにより作業用道路・ヤードの確保が難しく、作業箇所が高所かつ狭小であり安全対策が必要であるため、「難工事指定」を採用します。

「難工事指定」された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。

《余裕期間制度（フレックス）》

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、契約時に令和4年2月28日までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定することができます。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

《その他》

○国道294号の歩道は一部規制を行うことで道路管理者と協議を進めていきます。

○狭隘な桁下空間でのフーチング増厚、橋脚巻立て工及び既製杭工は現場の施工方法と乖離がないように実際に見合った施工方法を設計変更審査会において審議を行った上で、設計変更の対象とします。

○交通誘導警備員は受注者の警察協議（道路使用許可等）による配置計画に基づき、数量変更を行います。

《スケジュール》

○入札公告、入札説明書、見積依頼書 交付

令和3年6月2日（水）

○技術資料等、見積書 提出期限

令和3年6月21日（月）

○入札書・工事費内訳書 提出期限

令和3年7月15日（木）

○開札日

令和3年7月20日（火）

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

対象は
一般土木
C,B+C工事
維持修繕等

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **指名競争・総合評価落札方式**
→災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上

